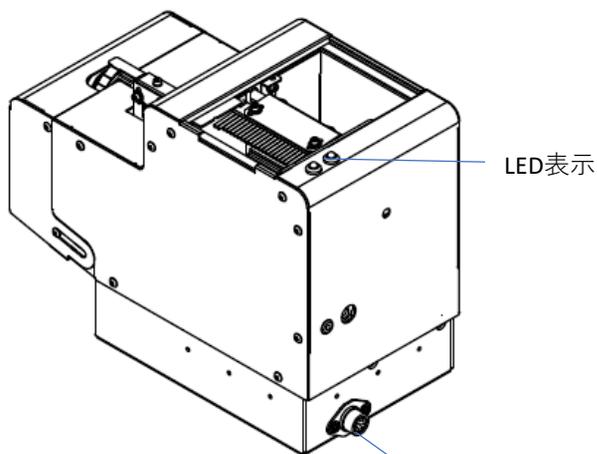


1. 概要

本製品は、定量取出PLC対応「FME-36B」の専用インターフェース「NEX-PLC」を使用することなく、ユーザーの汎用コントローラーで「FME-36B」供給機本体の制御を可能にした装置です。

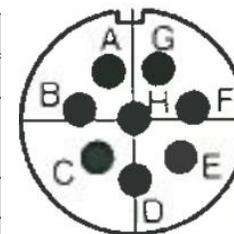
2. 製品仕様

- ・機械的仕様、ネジ投入、調整方法は、「FM-36B取扱説明書」をご参照ください
- ・通信ケーブル接続コネクタはFME-36Bに搭載している型式を継承しています
接続する推奨プラグ型番は、「EPRC05-P8M」多治見無線（株）になります。



ピン記号と信号名

ピン記号	信号名	入出力
A	GND	
B	+V	
C	KANRYOU	入力
D	KUDOU	入力
E	GND	
F	TORIDASHI	出力
G	COUNT	出力
H	KAFUKA	出力



通信ケーブル接続コネクタ

3. EPRC05コネクタ部入出力仕様

・入力仕様

シンクロジック入力

内部プルアップ電圧 約4.3V, 抵抗1k Ω 、

内部回路は、図3の様になります

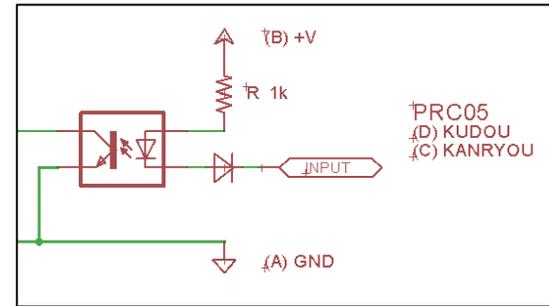


図3

・出力仕様

検出時 フォトカプラON 「Low」 出力

内部回路は図4の様になります

注意：吸い込み電流は、50mA以下となる様に
電流制限をしてください

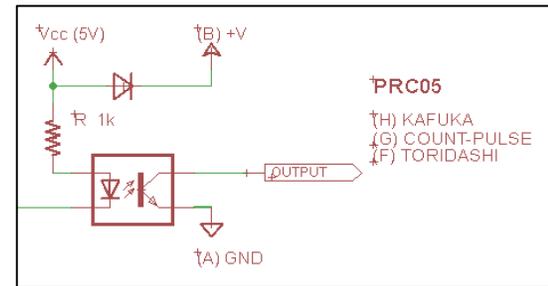


図4

4. 表示仕様

Complete LED 緑

駆動中（定量カウント動作中）は、消灯します

Overload LED 赤

すくい機構に異常があった時に点灯します



5. 信号名と機能

ピン記号	信号名	入出力	機能、仕様
A	GND		制御信号側GNDです
B	+V		制御信号の電源です 外部機器の電源として使用する場合は50mA以下にしてください
C	KANRYOU	入力	未使用
D	KUDOU	入力	ねじの切り出し動作をさせるとき「L」、GNDと同電位にします。 動作を終了する時「オープン」にします
E	GND		制御信号側GNDです
F	TORIDASHI	出力	取り出しを検出した時「L」を出力します 取出し中は、「オープンコレクタ」出力になります (オープンコレクタ→Lの変化を検出してください)
G	COUNT	出力	ねじをカウントした時「L」のパルスを出力します、約200ms パルスは「オープンコレクタ」から「L」出力になります
H	KAFUKA	出力	モーターの過負荷を検出した時「L」を出力します 通常は、「オープンコレクタ」出力になります

6. 付属品

ACアダプター

FM-36B 取扱説明書

FME-36BD通信仕様説明書 (本紙)

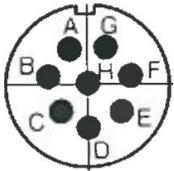
EPRC05-P8M, 1個

7. その他

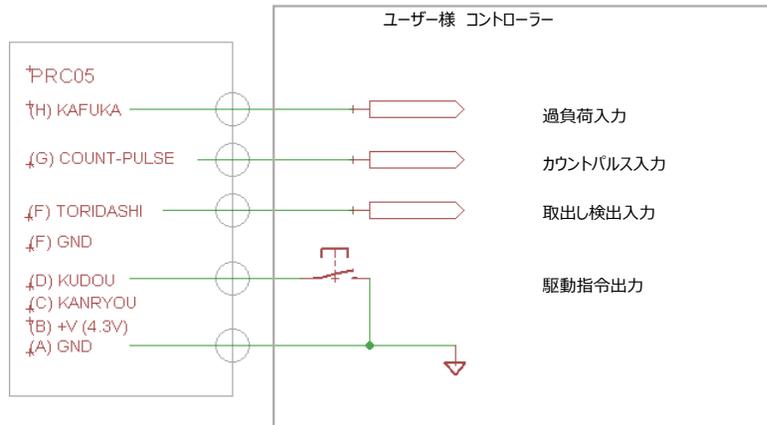
ご注意： 当機種をNEX-PLCに接続しないでください、オリジナルのFME-36Bとは動作仕様が異なります。

別紙 2. 接続例

FME-36BD インターフェースコネクタ



ピン記号	信号名
A	GND
B	+V
C	KANRYOU
D	KUDOU
E	GND
F	TORIDASHI
G	COUNT
H	KAFUKA



説明書：「5. 信号名と機能」参照